

# ポートフォリオ評価を軸にした 教員の養成と教師教育者の養成

— 京都大学・石井英真先生と語るこれからの教師教育 —

# つくり手の言葉から 工芸を考える

2019  
**1.28 Mon.**  
18:30-20:00

広島大学大学院教育学研究科B101

**講師 石井 英真 先生**

京都大学大学院教育学研究科博士課程後期修了後、神戸松蔭女子学院大学講師を経て、現在は京都大学大学院教育学研究科准教授。専門は教育方法学（学力論、教育評価論）。「現代アメリカにおける学力形成論の展開—スタンダードに基づくカリキュラムの設計—」（東信堂、2011年）や『教職実践演習ワークブック—ポートフォリオで教師力アップ—』（共著、ミネルヴァ書房、2013年）など著作は多数。

一連の教師教育改革の中で問われる「大学における教員養成」のあり方と、教員養成・教師教育を担う「教師教育者の養成」のあり方との接点にあるのが「ポートフォリオ評価」である。ポートフォリオ評価を軸にこれからの教師教育をどのように展望することができるのか、京都大学の石井英真准教授を交えて議論したい。

進行：吉田 成章

主催 / 広島大学教育ヴィジョン研究センター (EVRI)  
共催 / 2018年度科学研究費補助金 (挑戦的研究 (萌芽)) 「総合大学における汎用ポートフォリオ評価システムの開発による教職カリキュラムの改善」 (研究代表者: 岡瀬茂夫) ・ 2018年度科学研究費補助金 (基盤研究(B)) 「グローバルに教職高度化を促進する教師教育養成研修モデルの開発」 (研究代表者: 丸山藤司)  
申し込み先: EVRI事務局 082-424-5265 evri-info@hiroshima-u.ac.jp  
どんな様も自由にご参加いただけます。資料準備の都合上事前にお知らせいただけますと幸いです。  
QRコードからの申し込み可



2019  
**2.1 Fri.**  
18:00 - 20:00

東京国立近代美術館 工芸課長

**唐澤 昌宏 先生**

愛知国立芸術大学大学院美術研究科修了。愛知県陶磁美術館学芸員を経て、2003年に東京国立近代美術館主任研究員、2010年10月東京国立近代美術館工芸課長として、近代の工芸及びデザインについての多くの展覧会に携わりました。近年では国の諮問委員として、日本の文化行政にも深く関わっています。著書に『差別が日本をよむの瀬戸』（淡交社）、主な企画・監修に「人間国宝の日常のつづら—もう一つの国宝著書—」「青磁を極める—同朋書房展—」「現代工芸への視点—記事めぐり—」「青磁のいま—受け継がれた技と美術家から現代まで」など。

セミナーではこれらのご経験と語らえ、つくり手（工芸家・創造者）の言葉を聴いて、とくに工芸の立ち位置から創作や表現に関わる活動と教育（継承）についてお話しいただき、創造者と継承者、さらに美術師との違いを考えます。

会場 広島大学大学院教育学研究科B101

主催 / 科学研究費 基盤研究(C)「陶磁器における観視・金・プラチナ・色鉛筆顔料を用いた装飾表現の研究」 (研究代表者: 岸戸川夏)  
共催 / 広島大学教育ヴィジョン研究センター (EVRI)  
申し込み先: EVRI evri-info@hiroshima-u.ac.jp / 082-424-5265  
どんな様も自由にご参加いただけます。資料準備の都合上事前にお知らせいただけますと幸いです。  
QRコードからの申し込み可



教育ヴィジョン研究センター (EVRI) 研究拠点創成フォーラムNo.11

# 国際バカロレアの理念を踏まえた 教育実践から考える これからの理科授業と教員養成

2019  
**2.16 sat. 13:00-16:30**  
広島大学教育学部 第3・4会議室

**【第1部】実践報告 (13:00 - 15:15)**  
コメンテーター 沖縄尚学高等学校 本木 行俊  
岡山理科大学 眞砂 和典  
「IB・DPの授業から考える主体的な学びを育てる学習指導のあり方」  
広島大学大学院教育学研究科 浦田 拓弥・三好 美織  
「IB・MYPの考えを取り入れた理科カリキュラムの作成」  
広島県立御智学園中学校・高等学校 徳田 敬・高橋 裕  
「高等学校化学基礎における「酸性降下物」をテーマとした学習活動」  
福山市立福山中・高等学校 小林 淳  
「IB・DPの教科書を活用した高等学校物理基礎・物理の授業」  
広島大学附属中・高等学校 横山 耕成

**【第2部】講演 (15:30 - 16:30)**  
「IB教員養成の目指すところ～理念と実践～」  
岡山理科大学 眞砂 和典

主催 / 科研 基盤研究(A)「IBの理念を踏まえたカリキュラム・授業・評価の開発的研究」  
(研究代表者: 櫻橋健治) ・ 広島大学教育ヴィジョン研究センター (EVRI)  
共催 / 自然システム教育学講座・次世代科学教育プロジェクトセンター  
後援 / 広島県教育委員会

参加申し込み・問い合わせ先  
EVRI事務局 evri-info@hiroshima-u.ac.jp 082-424-5265 内線5265  
どんな様も自由にご参加いただけます。  
資料準備の都合上事前にお知らせいただけますと幸いです。  
QRコードからの申し込み可



日本教科教育学会 (JCRA)  
教育ヴィジョン研究センター (EVRI) 研究拠点創成フォーラム12「教育の専門家」ユニット  
本国際会議は、広島大学大学院教育学研究科・EVRIと、インドネシア教育大学  
およびフロンティア教員養成大学との研究交流を兼ねています

# 第1回教科教育国際会議 東アジアにおける 教科教育学のパラダイム

The 1st International Conference on the research paradigm on "Teaching & Learning of School Subjects" in East Asia

2019  
**2.17 Sun. 10:00-17:10**  
広島大学大学院教育学研究科第3・4会議室

**大会テーマ:**

各国の文脈では、学問領域としての「教科教育学」はどのように定義されているのだろうか

**スケジュール**

10:00 開会  
10:10-10:30 日本からの研究報告 (1)  
筑波大学 清水美里 (数学教育)  
10:30-11:20 中国からの研究報告 (1)  
北京師範大学 Chunli Zhang (数学教育)  
11:20-12:10 韓国からの研究報告 (1)  
順天大学 Young Cook Jun (コンピュータ・数学教育)  
12:10-12:30 コメント  
インドネシア教育大学 Yaya S. Kusumah (数学教育)  
12:30-14:00 昼食  
14:00-14:20 日本からの研究報告 (2)  
広島大学 伊藤真 (音楽教育)  
14:20-15:10 中国からの研究報告 (2)  
華東師範大学 Zhou Bin (高杉) (教育)  
15:10-16:00 韓国からの研究報告 (2)  
ソウル大学 Cho Youngdal, Park Sunghyeok (社会科教育)  
16:00-16:20 コメント  
フロンティア教員養成大学 Peng Thihothy (理科教育・教育管理)  
16:20-17:00 討論  
17:00-17:10 閉会

主催 / 日本教科教育学会  
共催 / 広島大学 教育ヴィジョン研究センター (EVRI)  
EVRI事務局 082-424-5265 evri-info@hiroshima-u.ac.jp  
どんな様も自由にご参加いただけます。  
資料準備の都合上事前にお知らせいただけますと幸いです。QRコードからの申し込み可

日本教科教育学会

Japan Curriculum Research and Development Association

